



令和4年2月 発行：小牧市教育委員会

卒業生の方へ！

3学期は1年の締めくくり。卒業生にとっては学校生活の総まとめとなります。今回は、卒業や転校時のタブレットやデータの取扱いについて、ご案内いたします。

卒業（転出）したら、タブレットと電源アダプターは学校に返却していただき、アカウントは削除します。消えたら困るデータ（写真、制作物）等は、ご家庭のPCやタブレットに引き継ぎをお願いします！

卒業したらタブレットはどうなるの？

～卒業や進級、転校時のタブレットとデータの取扱いについて～

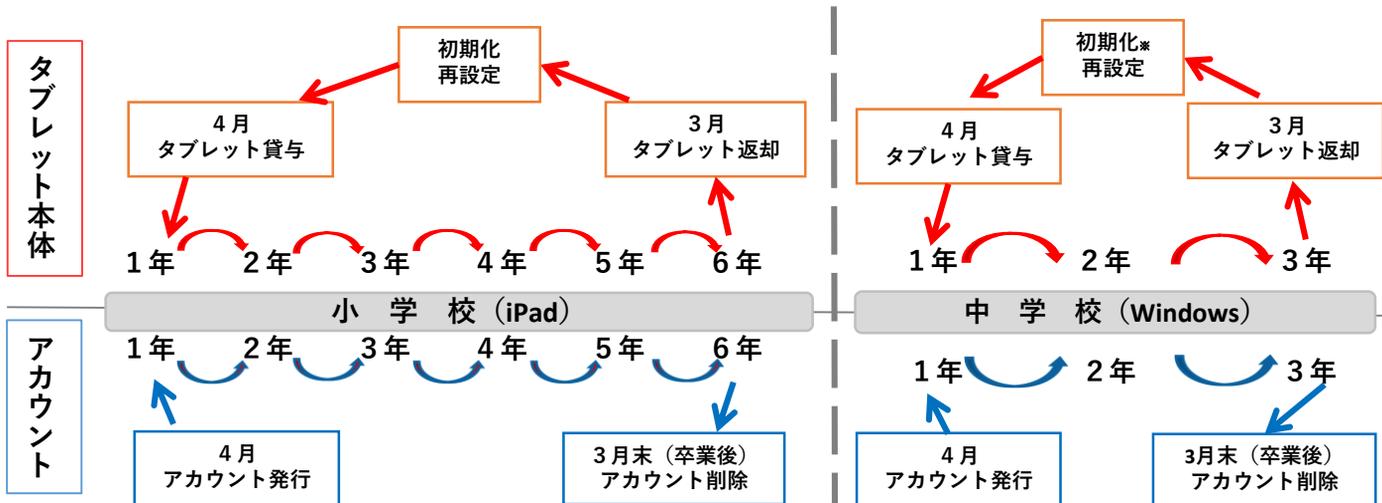
タブレットの活用サイクル

- 基本的に貸与されたタブレットは卒業まで同じものを使用していただけます。
- 小学校と中学校で使用するタブレットの機種が異なるため、小学校で使っていたタブレットは卒業時に返却し、中学校では新しいタブレットが貸与されます。
- 卒業や転校、故障等でタブレットの使用者が変わる場合は、前の使用者のデータ等を完全に削除した状態で次の使用者に貸与します。

アカウントの活用期限

- アカウントもタブレット本体と同じく、卒業まで同じアカウントを使用します。
- 卒業後、使用していたアカウントは削除するため、4月以降は各ソフトウェアを使用することができなくなります。

ソフトウェア名	卒業後のデータの取扱い
OneDrive (端末本体のデータ)	卒業後はデータを閲覧することができなくなります。引き続きご家庭で閲覧・保存したいデータがある場合は、 卒業式の日までに別途配布するマニュアルに従い、データを移行してください。
ロイロノート	卒業後も従来のID、パスワードでログインし、過去のデータを閲覧することができるため、データを移動させる必要はありません。
eライブラリ	卒業後は、ドリル学習及び学習履歴の閲覧ができなくなります。（学習履歴、データの移行はできません）



※中学校では、旧使用者のプロファイルに紐づいている各種情報、ファイルを削除し、次の使用者に引き継ぎます。

★転出・転入の場合

タブレット、アカウントともに、転出の場合は卒業時、転入の場合は入学時と同じ取扱いとなります。市内転居の場合、タブレットは転出校に返却していただき、転入先で新しいタブレットが貸与されます。アカウントは転校先に引き継ぐことができないため、卒業時同様、ご自宅のPC・タブレットにデータの引き継ぎをお願いします。

ICTを活用した取組み

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染予防対策として、授業だけでなく社会科見学や体育館での集会等、さまざまな場面で児童生徒1人1台タブレットやICT機器が活用されました。今回は一年を振り返り、実際にICTを活用した取組みを紹介します。

●ピアノアプリの利用

新型コロナウイルスの感染予防として、鍵盤ハーモニカの代わりに活躍したのが、ピアノアプリです。自分で音を奏でる楽しみをタブレットを通して体感することができました。

⑥音楽の授業でピアノアプリを使用する様子（三ツ瀨小）



①オンラインで開催されたスマホ安全教室（小牧西中）

●スマホ安全教室の開催

こどもたちの情報モラルやセキュリティ意識を高める取組みを各学校で実施しています。小牧西中学校では㈱ドコモの方からWEB会議システムを利用してお話を伺いました。ぜひご家庭でも、スマートフォンやSNSの使い方、情報が持つ力の大きさやそこに潜む危険性について、話す機会を設けてください。

●オンラインで「夢の教室」・社会科見学

昨年は断念せざるを得なかった「夢の教室」を今年度はWEB会議システムを活用することで、プロサッカー選手と直接やり取りができました。また、直接足を運んで見学することができなかった水族館も、飼育員の方からリモートでお話を聞くことができ、勉強することができました。



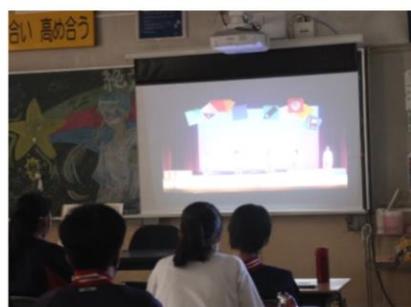
②2年ぶりに開催された「夢の教室」（小牧南小）

●生徒会立候補者の演説中継

密を避けるため、体育館で集会をすることが難しくなりました。そんな中、体育館と各教室をWEB会議システムで繋ぎ、生徒会立候補者の立会演説会を実施することができました。また、文化祭の演劇等も中継することができました。



①校内に中継された生徒会役員選挙
⑥同じく校内に中継された文化祭（北里中）



KOMAKI♥ICT しんぶんのバックナンバー

令和3年度は3枚のICTしんぶんを発行しました。過去のICTしんぶんは小牧市ホームページに掲載しており、いつでもご覧いただけます。（→右記QRコードからもアクセスいただけます）

